

電源製品

直流安定化電源 GENESYS+シリーズに業界最小サイズの1.5kW とフルラックモデル 2.7kW、3.4kW モデルを追加

- ・業界最小サイズのハーフラックモデル (1.5kW)
- ・定電圧、定電流、定電力制御対応
- ・高効率設計により、環境負荷低減に貢献

2020年1月17日

TDK株式会社(社長:石黒 成直)は、TDK-Lambdaブランドの直流安定化電源「GENESYS+」シリーズに1.5kW、2.7kW、3.4kWモデルを新たに追加したことを発表します。TDKラムダ株式会社(社長:矢代 博行)が2020年1月より受注を開始します。

GENESYS+シリーズは、現行販売機種 Genesys シリーズの上位機種として、高電力密度化、高性能化を実現した電源です。出力電圧・電流の低リップル化や高速応答化、高精度化を実現し、要求の厳しい評価試験にも対応可能です。また、定電力制御やスルーレートコントロールなどの新機能が追加され、LAN・USBなどの通信インターフェースや、耐ノイズ性に優れた絶縁型アナログコントロールを標準装備しています。通信プロトコルは計測分野で求められるNI-VISAに適合し、SCPIコマンドでの設定が可能です。さらに並列接続も容易な設定方法で行うことができ、拡張性にも優れています。

1.5kWモデルは、現行品モデルより幅が半分に小型化されたハーフラックサイズ(W:214mm×H:43.6mm×D:432mm、重量:3.5kg)で、同等の電力帯のモデルでは業界最小のサイズです。さらに、最大効率90%の高効率設計によって、環境負荷低減に貢献します。

現在、自動車関連や半導体等の生産・検査設備において、各種フィールドバス、ネットワーク化が急速に進んでいます。それらのさまざまな通信形態に対応する為、GENESYS+シリーズではEtherCATやModbus等のオプションモデルを随時追加していく予定です。

用語集

- ・スルーレートコントロール:立ち上がり、立下り時間の制御。
- ・NI-VISA:NI社によるVISA(Virtual Instrument Software Architecture)。
- ・SCPIコマンド:SPCI(Standard Commands for Programmable Instruments)言語のコマンド。
- ・フィールドバス:PLC(プログラマブルロジックコントローラー)、センサなどの監視機器、制御機器が接続されているネットワーク。
- ・EtherCAT:Ethernet for Control Automation Technologyの略。Ethernet(コンピュータや電子機器をケーブルで繋いで通信するネットワーク規格の1つ)に基づくフィールドバスシステム。
- ・Modbus:Modicon社がPLC向けに策定したシリアル通信プロトコル。
- ・GPIB:General Purpose Interface Busの略。コンピュータと計測器とのインターフェースの国際標準規格。

主な用途

- ・自動車関連設備の検査、バッテリーの充電・検査
- ・半導体・液晶関連設備での抵抗加熱コントロール・磁場発生用途
- ・各種電着・電解剥離 など

主な特長と利点

- 業界最小サイズのハーフラックモデル (1.5kW)
- 各モデルともに、出力電圧 10~600VDC まで 10 機種ラインアップ
- 絶縁型アナログコントロール/通信インターフェース (LAN・USB・RS232C・RS485) 標準装備
- GPIB オプション対応、EtherCAT、Modbus オプション対応予定
- 直列接続は 2 台まで可能
- GENESYS+を PC 上で制御・監視できる専用ソフトウェアを無償提供
- 各種安全規格対応 (IEC/UL/CSA /EN60950-1、CE 対応)

主な仕様 : GENESYS+ (GH1.5kW、G2.7kW、G3.4kW)

項目	GH1.5kW (ハーフラック)	G2.7kW (フルラック)	G3.4kW (フルラック)
入力電圧範囲	単相 85~265Vac	単相 170~265Vac 三相 170~265Vac 三相 342~460Vac 三相 342~528Vac	
定格出力電圧	10 / 20 / 30 / 40 / 60 / 80 / 100 / 150 / 300 / 600 VDC (10 機種)		
最大効率	90%	90.5%	
制御モード	定電圧、定電流、定電力、内部抵抗機能(内部抵抗値設定による出力制御)		
重量	3.5kg 以下	6.25kg 以下	
サイズ(WxHxD) (突起物含まず)	214 x 43.6 x 432 mm	423 x 43.6 x 441.5 mm	
可能並列運転台数	最大 4 台まで		
安全規格	IEC60950-1、UL/CSA/EN60950-1		

TDK 株式会社について

TDK 株式会社 (本社 : 東京) は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。2019 年 3 月期の売上は約 1 兆 3000 億円で、従業員総数は全世界で約 105,000 人です。

TDK ラムダ株式会社について

TDK グループの TDK ラムダ株式会社は、産業機器向け電源のリーディングカンパニーとして、高信頼の電源をグローバルに幅広く展開しています。日本、中国、ヨーロッパ、アメリカ、アジアの世界 5 極に研究開発拠点を置き、開発・製造から販売・保守までのフルファンクショナル体制でお客様のさまざまなニーズにお応えしていきます。詳細は、<https://www.jp.lambda.tdk.com/ja/>をご覧ください。

本文および関連する画像は https://www.jp.lambda.tdk.com/ja/about/press/20200117_1.html からダウンロードできます。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6778-1055	pr@jp.tdk.com

製品に関するお問い合わせ

フリーダイヤル

0120-507-039

平日 9:00 ~ 17:00 (土日祝日を除く)